

新生薬品工業 株式会社

〈事業計画名〉漢方エキスの生産性向上、海外展開および取引力の強化を図る。



熟練技能の数値化による品質の安定 高品質を維持した製造工程の自動化

事業の背景

セルフメディケーション推進での漢方薬の役割

当社は長年蓄積したノウハウを駆使し、漢方液剤および顆粒剤の一貫生産を行っており、その独自製法の優位性で他社との差別化を図ってきた。

近年、国の健康医療政策にセルフメディケーションの推進が位置づけられ、一般薬とりわけ漢方薬が見直されており、今後需要が拡大する事が予想された為、漢方エキス製造工程を改善し、生産性の向上と更なる品質安定が急務となった。

漢方エキスの製造は、高温で生薬の抽出・濃縮を行う。要は「煮出し」て有効成分を濃縮したエキスを取得する訳だが、常時高温下の作業となり、作業員の負担は非常に大きい。

そこで、抽出・濃縮工程を一体的に自動制御する事で、作業員の負担軽減と作業効率向上・品質の安定を図った。



事業の成果

連続稼働の実現と臭気公害防止

本事業においては、最新式の貫流ボイラー、製造自動化装置、消臭装置(デオライザー)を導入。

これまで作業員の経験に頼っていた各設備の操作タイミング等を数値化し、各工程を連動させた事で抽出・濃縮の精度が上がり、品質の安定化に繋がった。

また、製造過程において生薬独特の臭気が発生する為、近隣住民に対する配慮から今までは間隔を空けて生産稼働していたが、消臭装置を導入した事で臭気がほぼ100%解消され、臭気公害防止に貢献。連続した生産稼働への障害が無くなり、抽出・濃縮工程の自動化・連続稼働が実現した事で生産効率が約3割向上した。



新生薬品工業株式会社の経営理念

従業員の幸福の追求と人々の健康への貢献

当社は1947年に梶谷延寿堂より社名変更・法人化し設立。以来75年、古都奈良の地で、日本で唯一の「漢方液剤:一貫製造ライン」を中心に、OTC医薬品の液剤・顆粒剤・シロップ剤・ゼリー剤などの共同開発・受託製造を行っている。

「全従業員の物心両面の幸福を追求すると共に、創意と工夫をもって人々の健康に貢献します」を経営理念とし、社訓「1、進取の心、2、持続の心、3、感謝の心」を心掛け、「人間として正しい考え方」を物事の判断基準として、これから新製品開発、確固たる品質確保・高水準の品質継続に努力し続け、今後も精進し続けたいと考えている。



●開発実績

基準外一般用医薬品	'86～'95年:漢方液剤(葛根湯、小青竜湯、小柴胡湯) 1日2回服用型漢方液剤('01年:葛根湯、'07年:小青竜湯) '07年:1日2回服用型葛根湯満量処方+ビタミン含有顆粒 '90年:学童用葛根湯液剤
漢方製剤液剤	'98～'05年:葛根湯、小青竜湯、小柴胡湯、かつ香正気散、加味帰脾湯、加味逍遙散、桔梗湯、柴胡加竜骨牡蛎湯、柴胡桂枝湯、柴朴湯、十全大補湯、参蘇飲、大黃甘草湯、当帰芍薬散、麦門冬湯、八味地黄丸、防己黃耆湯、補気建中湯、補中益気湯、麻黄湯、麻杏甘石湯、麻杏よく甘湯、六君子湯、桂枝湯
漢方製剤顆粒剤	葛根湯、小青竜湯、小柴胡湯、竹茹温胆湯、防風通聖散、独活葛根湯、牛車腎気丸
かぜ薬	顆粒剤、小児用シロップ剤
鎮咳去痰薬	顆粒剤、シロップ剤
鼻炎用内服薬	シロップ剤
ビタミン含有保健薬	ビタミンE主薬製剤(ソフトカプセル剤・液剤) ビタミンB1・B6・B12主薬製剤(ソフトカプセル剤) ビタミンE・C主薬製剤(顆粒剤)



新生薬品工業株式会社の開発理念

他にはできないオリジナル製品の開発

先代から引き継ぐ開発理念として、「他にはできないオリジナル製品の開発」を追求しており、当社の「カコナール」はその理念から生まれた代表作である。

現在市場で展開されている市販薬の多くは「錠剤」であるが、当社は「錠剤が飲み込めない」消費者であっても抵抗無く選んでもらえるよう、他社が余り手を出していない液剤・ドリンク・顆粒・シロップ・ゼリー等の錠剤以外の剤型を専門としている。

また、漢方薬顆粒においては、市販漢方薬であっても処方箋漢方薬と同様の「満量処方」にこだわり、高い薬効・品質の製品製造を心掛けた加工努力を行っている

新生薬品工業 株式会社

業種分類 化学工業(医薬品製造業)

事業内容 OTC(一般用)医薬品の研究開発、製造(製剤・包装)及び販売

代表者名 代表取締役社長 梶谷 徳輔

ホームページ <https://www.shinsei-pha.co.jp/>

所在地 (本社)奈良県高市郡高取町清水谷 1269
(高取工場)奈良県高市郡高取町清水谷 313-1

E-MAIL soumu@shinsei-pha.co.jp

連絡先 TEL:0744-52-3330/FAX:0744-52-2620